



国鉄業第64号

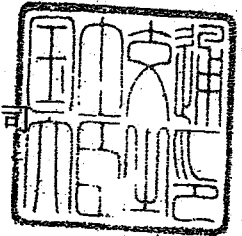
認 可 書

千葉ニュータウン鉄道株式会社  
取締役社長 金子 賢太郎 殿

平成21年12月16日付け千ニ鉄発21第24号により申請のあった鉄道線路の使用条件の設定については、申請のとおり認可する。

平成22年2月19日

国土交通大臣 前 原 誠



平成 21 年 12 月 16 日  
千二鉄 発 21 第 24 号

国土交通大臣  
前原 誠 司 殿

東京都墨田区押上一丁目 10 番 3 号  
千葉ニュータウン鉄道株式会社  
取締役社長 金子 賢太郎

## 鉄道線路使用条件設定認可申請書

京成電鉄株式会社に対する鉄道線路の使用条件を次のとおり設定したいので、ご認可いただきたく申請いたします。

### 1. 名称及び住所

千葉ニュータウン鉄道株式会社 東京都墨田区押上一丁目 10 番 3 号

### 2. 設定しようとする使用条件を適用する鉄道線路

北総線のうち小室・印旛日本医大間 12.5 キロメートル

### 3. 設定しようとする使用条件

#### 1) 使用料及びその收受方法

(1) 使用料 次の①及び②の合計額とし、別途当該額に対する消費税及び地方消費税を收受する。

#### ① 資本費相当額

次のイからハまでの合計額

イ

#### ロ 租税相当額

当該年度において当社の負担する租税（成田高速鉄道アクセス株式会社の負担金工事に係るものを除く。）のうち京成の使用に対応する額

#### ハ 管理費相当額

当該年度において当社の負担する一般管理費のうち京成の使用に対応する額

#### ② 加算額

次のイ及びロの合計額に北総線（京成高砂・印旛日本医大間をいう。以下この項において同じ。）の輸送人キロに占める適用路線に係る輸送人キロの割合を乗じて得た額が①の資本費相当額を超える場合の当該乗じて得た額と①の資本費相当額との差額

イ 当該年度の京成に帰属する北総線内相互発着旅客（京成高砂で接続する京成線及び他社線連絡旅客を含む。）に係る運賃収入相当額

ロ 当該年度の京成に帰属する北総線と印旛日本医大で接続する京成線（連絡他社線

2

京成運輸  
受 21.12.16  
第 405 号

を含む。)相互発着旅客に係る運賃収入のうち北総線区間の運賃収入に相当する額

(2) 収受方法

毎月初日から末日までの使用料を翌月の末日までに収受する。ただし、使用開始の日の属する月にあつては、日割り計算とする。

2) 使用の開始予定日及びその期間

(1) 使用の開始予定日 平成 22 年 7 月 1 日

(2) 使用の期間 使用の開始の日から 年。ただし、その後の取扱いについては、京成と協議して定める。

3) 管理の方法

使用施設の保守の管理については、京成、当社及び北総とで協議し、当該協議に従つて北総が行う。

ただし、災害復旧又は大規模改良の必要が生じた場合、費用負担その他必要となる事項について京成、北総及び当社とで協議して定める。

4. 添付書類

1) 使用契約書の写し

2) 使用料の算出の基礎を記載した書類

北総線における京成電鉄株式会社の旅客運輸営業及び  
線路の使用等に関する基本協定

京成電鉄株式会社を甲とし、北総鉄道株式会社を乙とし、千葉ニュータウン鉄道株式会社を丙として、北総線（京成高砂・印旛日本医大間をいう。以下同じ。）において甲が行う旅客運輸営業に関し、線路の使用条件及び運賃収入の帰属その他の基本的な事項について、次のとおり協定を締結する。

（鉄道施設の使用及び旅客運輸営業）

第1条 甲は、乙の所有する鉄道施設（京成高砂・小室間(京成高砂駅を除き、小室駅を含む。))及び乙が第二種鉄道事業を經營する丙の所有する鉄道施設（小室・印旛日本医大間(小室駅を除く。))を使用して旅客運輸営業を行い、乙丙にそれぞれ線路使用料を支払う。

（輸送の安全の確保等）

第2条 輸送の安全の確保その他、甲乙の旅客運輸営業の円滑な実施に関し必要となる事項については、甲乙丙で協議して別に定める。

（鉄道施設の使用の範囲及び使用期間）

第3条 甲の使用する鉄道施設の範囲は、北総線に係る鉄道施設のうち車庫、出入庫線、乙が専用する駅等を除いた別図に示す甲の旅客運輸営業に必要とする鉄道施設とし、使用期間は、乙の所有区間にあっては平成22年7月1日から平成●年●月●日までの●年間、丙の所有する区間にあっては平成22年7月1日から平成●年●月●日までの●年間とする。

2 前項の使用期間経過後の取扱いは、甲乙、甲丙協議して定める。

3 甲、乙及び丙は、第1項に定める使用期間満了前においてこの契約を解除することができない。

（線路使用料）

第4条 甲が乙丙に毎年度支払う線路使用料は、次の各号の合計額とし、別途当該合計額に対する消費税及び地方消費税を支払う。

(1) 次に掲げる額の合計額

	乙に支払う線路使用料	丙に支払う線路使用料
イ 資本費相当額	●●●●●● ●●●●●● ●●●●●● ●●●●●●	●●●●●● ●●●●●● ●●●●●● ●●●●●●
ロ 租税（成田高速鉄道アクセス株式会社の負担金工事に係るものを除く。以下同じ。）相当額	当該年度において乙の負担する租税のうち甲の使用に対応する額	当該年度において丙の負担する租税のうち甲の使用に対応する額

ハ 管理費相当額	当該年度において乙の負担する一般管理費のうち甲の使用に対応する額	当該年度において丙の負担する一般管理費のうち甲の使用に対応する額
----------	----------------------------------	----------------------------------

- (2) 当該年度の第6条第1項の規定により甲に帰属する運賃収入に相当する額並びに同条第2項及び第3項の規定により甲に帰属する運賃収入のうち北総線区間の運賃収入に相当する額の合計額を乙丙の所有区分に応じた輸送人キロの割合により按分して得た額が前号の額を超えるときにおける当該按分して得た額と前号の額との差額
- 2 前項第1号イの資本費相当額については、甲の使用する鉄道施設を構成する資産の内容、乙又は丙の負担金利が大きく変動した場合その他変更の必要が生じた場合において、甲、乙又は丙の申し出により見直しを行う。
  - 3 乙丙が毎年度負担する租税のうち成田高速鉄道アクセス株式会社の負担金工事に係るものについては、甲が当該租税相当額を別途乙丙に支払う。

(線路使用料の支払方法)

- 第5条 前条第1項第(1)号に係る線路使用料の支払いについては、当該年度の [REDACTED] 年度支払予定額の12分の1を運賃収入の精算時期ごとに支払い、当該年度の終了により精算する。
- 2 前条第1項第(2)号の額については、前項による支払いのつど、当該年度内において洗い替えの方法により算出する。

(収益の帰属)

- 第6条 北総線内相互発着旅客（京成高砂駅で接続する京成線及び他社線連絡旅客を含む。）のうち甲の停車駅相互発着旅客について甲乙の列車運転本数（北総線を通過する列車を除く。以下同じ。）の合計に占める甲の列車運転本数の割合を乗じて得た数量は甲の旅客とし、当該旅客に係る運賃収入は甲に帰属し、その他の旅客は乙の旅客とし、当該旅客に係る運賃収入は乙に帰属する。
- 2 北総線と印旛日本医大駅で接続する京成線（連絡他社線を含む。）相互発着旅客（京成高砂駅発着旅客を除く。次項において同じ。）のうち北総線内の甲の停車駅発着旅客は甲の旅客とし、当該旅客に係る運賃収入は甲に帰属する。
  - 3 北総線と印旛日本医大駅で接続する京成線（連絡他社線を含む。）相互発着旅客のうち新柴又・大町間の各駅（東松戸駅を除く。）発着旅客にあつては新鎌ヶ谷駅、西白井・印西牧の原間の各駅（千葉ニュータウン中央駅を除く。）発着旅客にあつては印旛日本医大駅で乗り継いだものとみなして、甲乙それぞれの旅客とし、当該旅客に係る運賃収入は甲乙それぞれに帰属する。
  - 4 北総線通過旅客は甲の旅客とし、当該旅客に係る運賃収入は、甲に帰属する。
  - 5 前各項の運賃収入の精算の時期及び方法については、乗車券の相互発売の精算の例による。

(保守の管理等)

- 第7条 甲の使用する鉄道施設の保守の管理は、乙丙それぞれ甲と協議し、当該協議の結果に従って乙がこれを行う。
- 2 甲は、乙の前項の保守の管理並びに保守業務に要する経費のうち甲の使用に対応する経費を乙に支払うものとし、その細目については、甲乙協議して別に定める。

(災害復旧、大規模改良等)

- 第8条 甲の使用する鉄道施設が災害等により毀損した場合の応急復旧については、乙が行う。
- 2 甲の使用する鉄道施設について災害復旧（前項の応急復旧を除く。）又は大規模改良の必要が生じた場合の復旧又は大規模改良の方法、費用負担その他の必要事項については、甲、乙又は丙で協議して定める。前項の応急復旧に係る費用負担については、この例による。
- 3 成田高速鉄道アクセス株式会社の負担金工事に係る資産について、改良、更新等の必要が生じたときは、甲乙、甲丙で協議して費用負担その他の必要事項を定める。

(運行の管理、駅業務等)

- 第9条 甲は、甲の列車に係る運行の管理業務を乙に委託し、乙に当該業務委託費並びに駅業務その他の甲の列車の運行に要する経費を支払う。
- 2 前項の委託費等の細目については、甲乙協議して別に定める。

(この協定の効力)

- 第10条 この協定は、「千葉ニュータウン鉄道株式会社が所有する北総線（小室・印旛日本医大間）の鉄道施設及び車両の使用に関する協定」の条件が見直されたときは、見直しを行う。

(雑則)

- 第11条 この協定に定めのない事項又はこの協定に疑義が生じた事項については、甲乙丙で協議して定める。

この協定の証として、本協定書3通を作成し、記名押印の上、甲乙丙各自1通を保有する。

平成21年12月16日

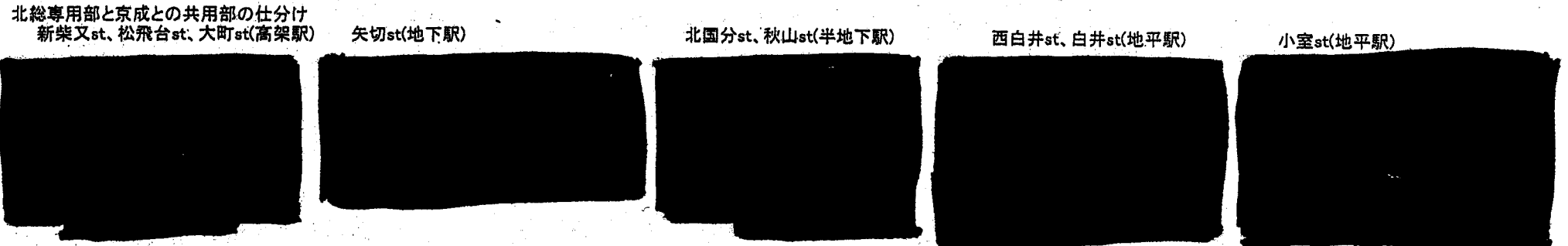
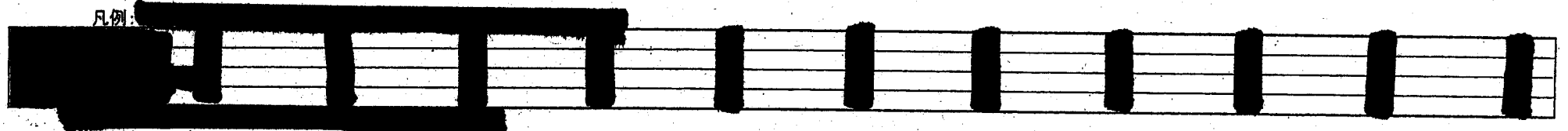
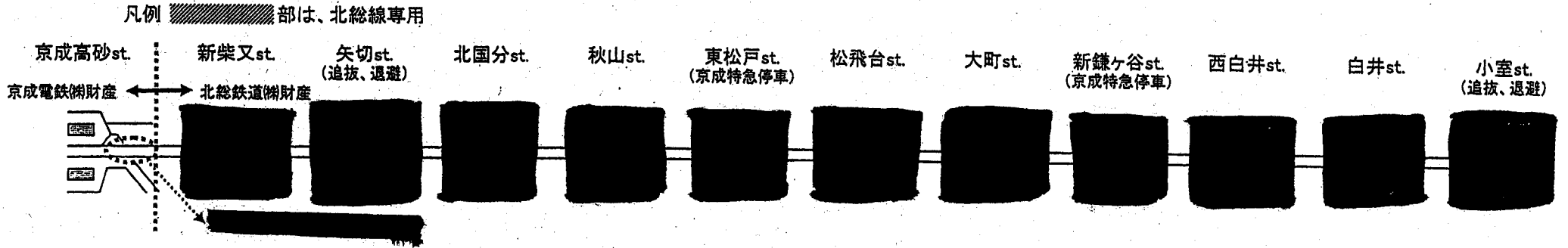
甲 東京都墨田区押上一丁目10番3号  
京成電鉄株式会社  
取締役社長 花田 九

乙 千葉県鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷四丁目2番3号  
北総鉄道株式会社  
取締役社長 笠井 孝悦

丙 東京都墨田区押上一丁目10番3号  
千葉ニュータウン鉄道株式会社  
取締役社長 金子 賢太郎

# 鉄道線路の使用の範囲(乙(北総鉄道株式会社)保有施設)

別図(その1)



土地の使用区分(面積=m<sup>2</sup>)

線路用地	京成・北総使用	北総専用	合計	白井～小室 線路用地計	秋山 東松戸 松飛台 大町 新鎌ヶ谷 西白井 白井 小室 停車場用地計
京成高砂～新柴又					
新柴又～矢切					
矢切～北国分					
北国分～秋山					
秋山～東松戸					
東松戸～松飛台					
松飛台～大町					
大町～新鎌ヶ谷					
新鎌ヶ谷～西白井					
西白井～白井					
			本社用地	変電所用地計 矢切変電所 紙敷変電所 鎌ヶ谷変電所 変電所用地計	合
				停車場用地(入場信号～出発信号)	計
				新柴又 矢切 北国分	

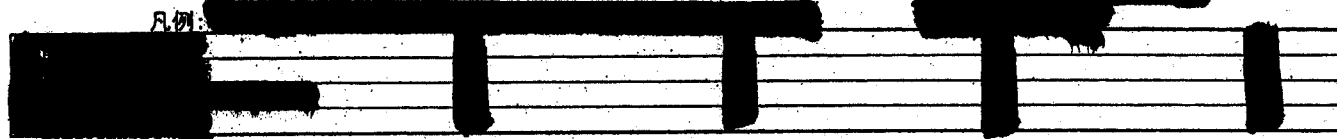
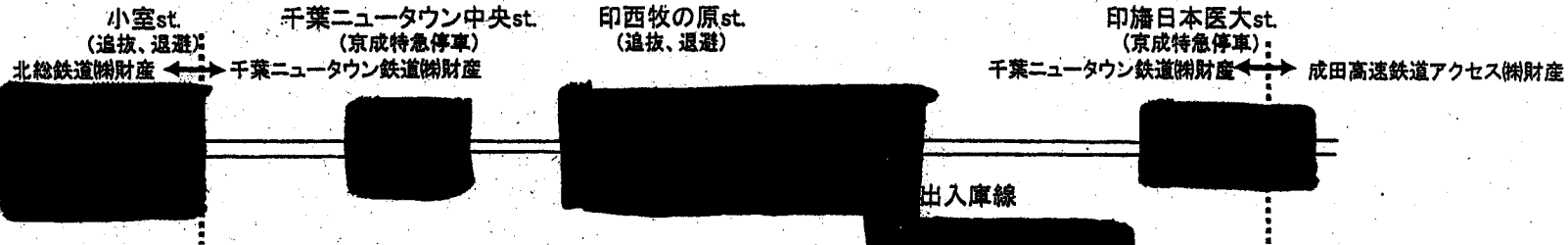
小室駅新規取得部を含まない。

①

# 鉄道線路の使用の範囲(丙(千葉ニュータウン鉄道株式会社)保有施設)

別図(その2)

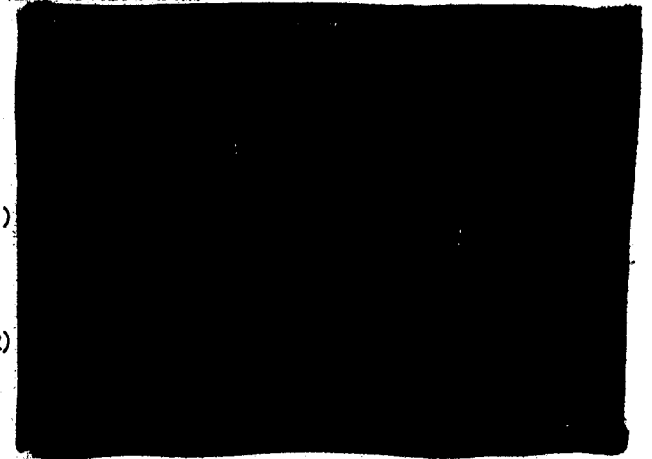
凡例  部は、北総線専用



北総専用部と京成との共用部の仕分け  
印西牧の原st(地平駅)












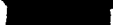
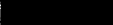
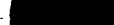



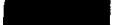
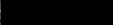
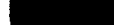
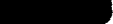
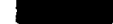
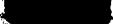
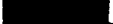
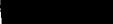
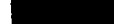



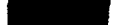
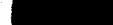
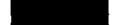












その他の主要施設・設備



(注1)

(注2)

土地の使用区分(面積=m)

線路用地	京成・北総使用	北総専用	合計	変電所用地計			
小室~千葉ニュータウン中央				停車場用地			
千葉ニュータウン中央 ~印西牧の原				千葉ニュータウン中央			
印西牧の原 ~印旛日本医大				印西牧の原			
線路用地計				印旛日本医大			
変電所用地				停車場用地計			
白井変電所				車庫・車庫線用地			
船尾変電所				合計			
草深変電所							

8



第4条第1項第(1)号イの額の算出基礎

1. 乙（北総鉄道株式会社）に支払う線路使用料

項目	内容	金額 (円)
① 平成20年度末の鉄道事業用固定資産価格	平成20年度決算額	92,747,041,373
② うち北総専用資産価格	本社用地、北総専用駅に係る土地、 駅施設、駅設備及び車両等	
③ うち京成・北総共用資産価格	①-②	
④		
⑤		
⑥		
⑦ 資本費相当額算定対象資産価格	⑤-⑥	
⑧ 北総負担金利	(実績・見込)の平均金利	
⑨ 資本費相当額算定基礎額	⑦、⑧及び残存平均耐用年数による元利均等月賦償還額(年額) ⑦×r(1+r) <sup>n</sup> /[(1+r) <sup>n</sup> -1]×12、r= /12、n=年×12	

2. 丙（千葉ニュータウン鉄道株式会社）に支払う線路使用料

項目	内容	金額 (円)
① 平成20年度末の鉄道事業用固定資産価格	平成20年度決算額	11,216,439,929
② うち北総専用資産価格	車庫、出入庫線、北総専用駅に係る土地、 駅施設、駅設備及び車両等	
③ うち京成・北総共用資産価格	①-②	
④		
⑤		
⑥		
⑦ 資本費相当額算定対象資産価格	⑤-⑥	
⑧ CNT負担金利		
⑨ 資本費相当額算定基礎額	⑦、⑧及び残存平均耐用年数による元利均等月賦償還額(年額) ⑦×r(1+r) <sup>n</sup> /[(1+r) <sup>n</sup> -1]×12、r= /12、n=年×12	

# 使用料の算出の基礎

## I. 線路使用料(資本費相当額)

### 1. 資本費相当額

項目	内容	金額(円)
① 平成20年度末の鉄道事業用固定資産価格	平成20年度決算額	11,216,439,929
② うち北総専用資産価格	車庫、出入庫線、北総専用駅に係る土地、駅施設、駅設備及び車両等	
③ うち京成・北総共用資産価格	①-②	
④		
⑤		
⑥		
⑦ 資本費相当額算定対象資産価格	⑤-⑥	
⑧ CNT負担金利		
⑨ 資本費相当額算定基礎額	⑦、⑧及び残存平均耐用年数による元利均等月賦償還額(年額) ⑦×r(1+r) <sup>n</sup> /[(1+r) <sup>n</sup> -1]×12、r= /12、n=年×12	

### 2. 租税相当額

⑩ 租税負担相当額	当該年度の租税負担額	
-----------	------------	--

### 3. 管理費相当額

⑪ 一般管理費	当該年度の一般管理費	
---------	------------	--

### 4. 線路使用料(資本費相当額)

⑫ 線路使用料(資本費相当額)	(⑨+⑩+⑪)	
-----------------	---------	--

## II. 線路使用料(加算額)

⑬ 加算額	<p>次のイ、ロの合計額に北総線の輸送人キロに占める適用路線の輸送人キロを乗じて得た額が⑫の額を超えるときは、当該額と⑫の額との差額</p> <p>イ</p> <p>ロ</p>	
-------	--	--

# 京成使用対象固定資産明細表

	平成20年度末固定資産簿価				(単位:円)	
	考課状	うち鉄道事業固定資産	組替、控除資産		平均残存耐用年数	
			組替/取替資産	北総専用固定資産等—主な設備等の内容	平均残存耐用年数	簿価×残存耐用年数
有形固定資産						
土地						
線路用地						
停車場用地						
変電所用地						
車庫・工場用地				車庫・工場用地		
償却資産						
建物						
停車場建物				印西牧の原駅駅舎等		
変電所建物						
その他建物				車庫・工場建物		
構築物						
線路設備						
レール、分岐器、枕木				車庫内、車庫線設備		
道床、切取、築堤等				車庫内、車庫線設備		
橋りょう				車庫線設備		
高架橋				車庫線設備		
トンネル						
その他				車庫内、車庫線設備		
停車場設備						
プラットホーム				印西牧の原駅設備		
停車場設備				印西牧の原駅設備		
電路設備				車庫内、車庫線設備、印西牧の原駅設備		
諸構築物						
車両				車両		
機械装置				車庫内、車庫線設備、印西牧の原駅設備		
工具・器具・備品				車庫内、車庫線設備、印西牧の原駅設備		
(取替資産(非償却=50%分))						
(取替資産(償却=50%超)分)						
有形リース資産						
機械装置(有形リース資産)				印西牧の原駅設備		
無形固定資産						
借地権・地上権						
その他(償却資産)						
その他(非償却資産)						
無形リース資産				印西牧の原駅設備		
合計		11,216,439,929				
うち非償却資産						
うち償却資産						

## 負担金利算出表

(単位：円、%)

	利率	融資額	H21.3残高	H21.4~H22.6		H22.6残高	平均利率
				借入額	返済額		
政投銀転貸①	■■■■	■■■■■■■■	■■■■■■■■		■■■■■■■■	■■■■■■■■	
政投銀転貸②	■■■■	■■■■■■■■	■■■■■■■■		■■■■■■■■	■■■■■■■■	
政投銀転貸③	■■■■	■■■■■■■■	■■■■■■■■		■■■■■■■■	■■■■■■■■	
京成長期貸付	■■■■	■■■■■■■■	■■■■■■■■	■■■■■■■■		■■■■■■■■	
		■■■■■■■■	■■■■■■■■	■■■■■■■■	■■■■■■■■	■■■■■■■■	■■■■

買取資産の

	買取価格(圧縮後) A	[Redacted]			買取価格の [Redacted]	
		[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
建物	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
停車場建物	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
変電所建物	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
その他建物	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
構築物	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
線路設備	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
レール、分岐器、枕木等	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
道床、切取、築堤等	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
橋りょう	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
高架橋	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
トンネル	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
その他	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
停車場設備	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
プラットホーム	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
停車場雑設備	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
電路設備	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
諸構築物	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
車庫・工場構築物	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
変電所構築物	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
雑構築物	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
機械装置	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
工具・器具・備品	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
無形固定資産	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
小計	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
(以下参考)						
車両	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
土地	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
合計	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

FD

H21.12.10 [REDACTED]

経営収支試算(その1)

単位:百万円

		H21 (実績・推定)	H22 (1)	H23 (2)	H24 (3)	H25 (4)	H26 (5)	H27 (6)	H28 (7)	H29 (8)	H30 (9)
営業 収入	旅客収入										
	線路使用料										
	車庫使用料										
営業 費用	運輸雑収										
	計										
営業 費用	人件費										
	業務負担費										
	経路使用料										
営業 費用	減価償却費										
	計										
営業損益											
営業外収益・受取利息等											
営業外費用・支払利息等											
経常損益											
特別損益											
当期損益											
法人税等											
税引後損益											
同上累計											

149

H21.12.10

経営収支試算(その2)

単位:百万円

		H31 (10)	H32 (11)	H33 (12)	H34 (13)	H35 (14)	H36 (15)	H37 (16)	H38 (17)	H39 (18)	H40 (19)
営業 収入	旅客収入										
	線路使用料										
	車庫使用料										
営業 収益	運輸雑収										
	計										
営業 費用	人件費										
	業務負担費										
	経費										
費用	線路使用料										
	減価償却費										
	計										
営業損益											
営業外収益・受取利息等											
営業外費用・支払利息等											
経常損益											
特別損益											
当期損益											
法人税等											
税引後損益											
同上累計											

H21.12.10

経営収支試算(その3)

単位:百万円

		H41 (20)	H42 (21)	H43 (22)	H44 (23)	H45 (24)	H46 (25)	H47 (26)	H48 (27)	H49 (28)	H50 (29)
営業 収 益	旅客収入										
	線路使用料										
	車庫使用料										
営業 費 用	運輸雑収										
	計										
営業 経 費	人件費										
	業務負担費										
	経線路使用料										
営業 損 益	減価却費										
	計										
営業外収益・受取利息等											
営業外費用・支払利息等											
経常損益											
特別損益											
当期損益											
法人税等											
税引後損益											
同上累計											



H21.12.10 [REDACTED]

経営収支試算(その4)

単位:百万円

		H51 (30)	H52 (31)
営業 収 益	旅客収入		
	線路使用料		
	車庫使用料		
営業 費 用	運輸雑収		
	計		
	人件費		
営業 経 費	業務負担費		
	線路使用料		
	減価償却費		
計			
営業損益			
営業外収益・受取利息等			
営業外費用・支払利息等			
経常損益			
特別損益			
当期損益			
法人税			
税引後損益			
同上累計			